

平成28年度箱根町議会改革 取組状況一覧

【評価】A: 予定どおり進捗(実施)した B: 予定どおり進捗(実施)したが課題が残った C: 実施したが予定に満たなかった D: 実施できていない

No.	活性化施策	平成28年度の取組み概要	各議員からの意見等	評価				
施策区分1 町民参加と町民連携の推進								
1	Facebook、Twitter等、多様な媒体を活用した情報発信の検討	平成28年6月24日(金)午後3時、午後7時からの2回、本庁舎4階会議室において実施し、延べ12名の参加者があった。	<ul style="list-style-type: none"> ・議会の情報は決まったものとなってしまいが、良い発信ができてきたと思います。 ・各定例議会及び常任委員会のインターネット中継を配信できたらと思う。 	A	B	C	D	-
				13		1		
2	議会報告会の開催	平成28年6月24日(金)午後3時、午後7時からの2回、本庁舎4階会議室において実施し、延べ12名の参加者があった。	<ul style="list-style-type: none"> ・声掛けをして、参加者を増やしていきたい。 ・担当委員長として、各議員さんへの参加者を動員するよう配慮が不足していた。 	A	B	C	D	-
					13	1		
3	議会白書の作成検討	平成27年4月に「箱根町議会における議会改革のあゆみ」を作成した。現在の議員任期満了(平成29年9月)にあたり、取りまとめをするか検討。	<ul style="list-style-type: none"> ・町民への告知をしていきたい。 ・町民に開かれた議会でありますので、作成された方が良いと思いますが、内容の骨子と規模は？ ・検討中で評価できない。 ・4年間の議会改革の実施してきた内容を記録するためにも今後の期間で白書を作成する必要がある。 	A	B	C	D	-
				11	1		1	1
4	インターネット等を活用した議会映像配信環境の整備検討	財政状況が厳しい中、予算確保等が難しい状況である。電子採決システムの導入検討、ICTの推進、タブレット端末導入についても併せて検討中。	<ul style="list-style-type: none"> ・タブレット議会の導入(紙がいらない！訂正が容易！説明がしやすい) ・予算との兼ね合いもあろうかと思えます。 ・予算が許す範囲で徐々に行うのが望ましいのでは。 ・たった14人しかいない議員の中で電子採決システムは必要なのか疑問。その他のこともあわせ、財政が厳しいのであれば、住民福祉にこそ力を注ぐべきではないか。 	A	B	C	D	-
				1	2	7	3	1
5	議会プレゼンテーション環境の整備検討	委員会時における町側からの説明においてパワーポイントが使用され、わかりやすいものとなった。議会報告会においてもパワーポイントを利用することで、わかりやすい説明を行うことができた。	<ul style="list-style-type: none"> ・良い取り組みであります。今後も充実させる。 ・ビジュアル的にも討議する上でも必要であると思えます。 	A	B	C	D	-
				12	1	1		
6	夜間議会・休日議会の開催の検討	数年前にも検討を行ったが、観光立町のため、休日議会等には適さない旨の意見が出た。検討中。	<ul style="list-style-type: none"> ・住民ニーズを把握する。他議会は低調で困難さがある。 ・夜間の開催は難しいと思う。 ・必要性の有無については継続しておいた方が良いのではないかと思います。 ・検討中で評価できないが、夜間議会はやってもいいのではないか。 	A	B	C	D	-
					2	3	6	1
7	議会モニター設置の検討	議会だよりに限定し、議会だよりモニターを設置。現在、議会だより発行毎にアンケートを実施し、すでに反映している事項もある。議会モニターについては、費用弁償等の予算も発生することから、検討中。	<ul style="list-style-type: none"> ・議会だよりモニターでも、アンケート等に前向きに変身をお願いしておりますので、早期の実現をお願いします。 ・議会だよりモニターと違い、議場に来ることに解決策を検討。 	A	B	C	D	-
				10	3			1

平成28年度箱根町議会改革 取組状況一覧

【評価】A: 予定どおり進捗(実施)した B: 予定どおり進捗(実施)したが課題が残った C: 実施したが予定に満たなかった D: 実施できていない

No.	活性化施策	平成28年度の取組み概要	各議員からの意見等	評価				
施策区分3 適切な政策審議・決定と行政運営の監視機能強化								
8	執行部からの事業別政策説明資料の提供(予算)	昨年に引き続き、平成28年10月に、町側より、平成29年度予算編成方針について説明を受けた。	・良かったと思います。	A	B	C	D	-
				13	1			
9	政策討論会の開催	委員会等においても、各議員の意見を聞いたうえで活発な議論が交わされた。(箱根町廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例の制定についての審査時等)	・各種団体の長の意見をお聴きし、良かったと思います。 ・委員会の活動や月例日の使い方、研究課題の再検討も必要と思われる。	A	B	C	D	-
				9	3	1	1	
施策区分4 議員政策提言と政策立案機能強化								
10	議員からの政策提言へ向けたサイクルの確立	政策立案等については、専門的識見を有する者からのアドバイスが必要と考えることから、検討中。	・条例の提案、政策の学習等、意見を求めたりすることで、議会の相談等のアドバイザーを置くことは必要と思われる。 ・一人ひとりの議員がモチベーションを高めて、政策立案に向けて努力する必要があると思います。 ・政策提言や議会改革の再検討も含めて有識者からの指導が必要である。 ・引き続き検討。	A	B	C	D	-
				1	1		9	3
11	施策提言のための研究機関・大学・大学院等との調査・研究の検討			A	B	C	D	-
				2			11	1
12	議会図書室の充実と町民への開放検討	町民等への開放は配置等を含め検討中。図書の充実については、予算も確保できたことから、議員の要望に応え、購入した。	・他の議会がどうなっているのか、調査も必要。 ・図書購入にあたって、どのような意図により、どのような図書が購入されているのか。 ・図書の購入予算が増え、希望の本が確保できたことは良かったので、更なる充実のために取り組むべき。 ・書籍を準備するより、自由度の高いパソコンを入れる方が実用的と思われる。	A	B	C	D	-
					10	3	1	
その他(新たな項目)								
13	町ホームページにおける議会カレンダーの作成、掲出	議会報告会において町民の方から要望があったため、平成28年7月から実施済。	・良い取り組みができたと思います。傍聴者の増につなげたい。 ・良かったと思います。	A	B	C	D	-
				13		1		
14	議長選の所信表明	平成29年9月改選後に向け、必要性も含めて検討中。	・多数決の論理はありますが、ぜひ行って頂きたい。 ・必要と考える。	A	B	C	D	-
				3		7	3	1

平成28年度箱根町議会改革 取組状況一覧

【評価】A: 予定どおり進捗(実施)した B: 予定どおり進捗(実施)したが課題が残った C: 実施したが予定に満たなかった D: 実施できていない

No.	活性化施策	平成28年度の取組み概要	各議員からの意見等	評価				
				A	B	C	D	-
15	住民の意見を集め反映するための仕組みづくり	意見交換会・議会報告会のあり方等も含め、広報広聴委員会とともに調査・検討中。	<ul style="list-style-type: none"> ・議会議員が広く町民の要望に耳を傾け、意見交換会や報告会の実施に進むよう考慮したいと思います。 ・努力しているが成果に恵まれていない。 	1	11	1		1
16	反問権(逆質問や反論権を含む)の検討	現在は趣旨を確認するための発言しか行えないため、反問権の拡大について検討中。	<ul style="list-style-type: none"> ・実施には適用されておりませんが、拡大については良く検討された方が良いのではと思います。 ・喫緊に付与してもよいのでは。 ・現状のままで良い。 ・3月定例議会の予算質疑には町長は一度も答弁に立たなかったし、議長も答弁を促されなかった。このような状況で反問権は必要か。 ・議会の緊張感や質問の内容の根拠や正確性に関して必要である。 	A	B	C	D	-
				10		2	1	1

・より町民に開かれた議会になるよう、これからもご指導をお願いいたします。
 ・住民の代表として選挙で選ばれ、議会に送り出された議員は、与えられた権限を使って住民の声を代弁する責任がある。しかし、当町には予算、決算等で一言も質疑をしない議員がいるのは、議会改革に逆行しているのではないか。このようなことをまず改善しなければ、町民に開かれた議会とはならないのではないかと危惧する。